訴　　　状

令和●年●月●日

東京地方裁判所民事部御中

原告訴訟代理人弁護士 ●

当事者の表示 別紙当事者目録に記載

発信者情報開示命令の申立て却下決定に対する異議の訴え事件

訴訟物の価額 １６０万円

ちょう用印紙額 １万３０００円

1. 請求の趣旨
	1. 東京地方裁判所令和●年（発チ）第●号発信者情報開示命令申立事件について、同裁判所が令和●年●月●日にした決定を取り消す。
	2. 被告は、原告に対し、別紙発信者情報目録記載の各情報を開示せよ。
	3. 訴訟費用は被告の負担とする。

との判決を求める。

1. 請求の原因
	1. 本件投稿

　インターネットのサイト「●」（以下「本件サイト」という）では、氏名不詳者により別紙投稿記事目録記載の投稿記事（以下「本件投稿」という）が公開された（甲●：画面）。

* 1. 発信者情報開示請求権
		1. IPアドレス等の開示

　本件提訴に先立ち原告は、本件サイトの管理者に対し、特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律（以下「法」という）５条１項に基づき発信者情報の開示請求をなし、IPアドレス等の開示を受けた（甲●：仮処分決定、甲●：開示ファイル）。

　別紙投稿記事目録記載の同IPアドレスは、被告が管理するものである（甲●：WHOIS）。

* + 1. 特定電気通信役務提供者

　同IPアドレスが割り当てられたサーバーコンピュータは、法2条2号の「特定電気通信設備」であり、被告は同条３号の「特定電気通信役務提供者」である（最一小判平22.４.８民集64巻３号676頁）。

* + 1. 権利侵害の明白性

　本件投稿により、別紙権利侵害の説明記載のとおり、原告の「権利が侵害されたことが明らか」である（法５条１項１号、甲●）。

* + 1. 正当な理由

　原告は発信者に対し、損害賠償請求等を予定しており、発信者情報の「開示を受けるべき正当な理由」がある（法５条１項２号）。

* + 1. 発信者情報の保有

　被告は、契約者情報として、別紙発信者情報目録記載の各情報を保有している。

* + 1. 小括

　したがって、原告は、被告に対し、法５条１項の発信者情報開示請求権を有する。

* 1. 発信者情報開示命令事件

　本件提訴に先立ち、原告は被告に対し、御庁令和●年（発チ）第●号により発信者情報開示命令の申立をしたが、御庁は令和●年●月●日、却下決定をなし、●月●日、原告に対し告知した（甲●：決定）。

* 1. 結論

　そこで、原告は、特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律第１４条１項の異議の訴えとして、御庁令和●年（発チ）第●号事件決定の取り消しを求めるとともに、同第５条１項に基づく発信者情報開示請求として、被告に対し、別紙発信者情報目録記載の各情報の開示を求める。

以上

証拠方法

　証拠説明書に記載

附属書類

* 1. 訴状副本 １通
	2. 甲号証写し 各2通
	3. 証拠説明書 2通
	4. 訴訟委任状 １通
	5. 資格証明書 １通

（別紙）発信者情報目録

　別紙投稿記事目録記載のIPアドレスを同目録記載の接続日時（JST）に使用し、同目録記載の接続先IPアドレスのいずれかに接続した契約者に関する以下の情報

１　氏名または名称

２　住所

３　電話番号

４　メールアドレス

（別紙）当事者目録

〒●

 原告 ●

〒●

●法律事務所（送達場所）

電話　● ＦＡＸ ●

 原告訴訟代理人弁護士 ●

〒●

 被告 ●

 上記代表者代表取締役 ●

（別紙）投稿記事目録

|  |  |
| --- | --- |
| 閲覧用URL |  |
| 投稿日時 |  |
| IPアドレス |  |
| 接続日時（JST） |  |
| 接続先IPアドレス |  |

（別紙）権利侵害の説明

以上